

100年後も活動が続くように将来を見据えて！ ～その家族も参加してくれれば、活動はもっと広がる～

思い

軌跡



活動により水質が改善した江川湧水源

NPO法人江川エコフレンド 代表者 岡田 年弘

名水百選の“江川の湧水”が無くなってしまおう！

水温が夏冬逆転(冬季約20℃、夏季約10℃)する珍しい現象により、冬季に蛍が飛んでいた清流。

市街化の進行に伴い、水質が悪化し、ホテイアオイが大量に発生するなど、いつしか江川周辺の環境破壊が進行していた。

子どもたちの未来のために、今なら間に合う！

この貴重な資源を復活させ、未来に繋げたいとの思いで、行政・企業・住民が協力しNPO法人江川エコフレンドを設立。

「地域の人と一緒に活動」を環境問題への行動方針とする江川隣接の中学校にも環境美化・保護活動や地域の活性化への協力を依頼。

NPO活動に関心を持って貰うために。

広報誌を毎月発行し、子どもたちの環境問題への取組を紹介するなど、情報発信を行い、その家族の参加を募った。

毎月初日の早朝1時間を清掃・除草活動とすることで、活動を習慣化。活動後には参加者との交流を図るため、夏季は「流しソーメン」、冬季は「芋煮会」等の親睦行事も実施。

活動を継続していくために、良い方法ないか？

次世代の後継者育成のため、隣接中学校と連携して「江川エコフレンド・ジュニア」を創設。

会員が講師となり、小・中学校で「水生生物による水質検査」の出前講座を行うなど、問題意識のボトムアップを図った。

思いを繋いでいくことが重要なんだ。

「人は信頼されて大きく育っていく」。
100年先を見据えた後継者育成への熱い思い…。



出前講座で水生生物を採取する小学生



渇水期の川底の清掃



岡田 年弘

【主な活動実績】

- 毎年2月頃 クリーン・ウォークイン・ザ・江川を実施(住民参加による川底の清掃)
 - 平成23年開始 徳島県新規採用職員短期体験研修の受入れ
 - 平成26年8月 「日本三大河川シンポジウム2015」主催
- 〔参考URL〕 <http://www.tcu.or.jp/kamajima/eco/friend/>